

社会科の学習

社会科は日本や世界の特色や歴史・仕組みを学び、現代社会の諸課題に気づき考える教科です。

☆ある日の先生と生徒のやり取りを見てみよう①



S : 先生！社会って授業前に何をすればいいの？

T : 授業の準備として、教科書などの授業で必要なものを机の上に準備し、教科書を読んで予習復習しよう。

S : じゃあ、授業で大事なことはなんですか？

T : 大事にしてほしいことは3つあるんだ！

- 1つ目が、授業は積極的に参加してほしい。
- 2つ目が、社会の出来事や授業で学んだことなどに対して、疑問や興味を持って、意欲的に追及してみよう。
- 3つ目が、先生や仲間の話を聞き、自分の言葉で発表してみよう。

そして、いろいろな立場で考えてほしいね。



☆ある日の先生と生徒のやり取りを見てみよう②



S : 授業に必要なものって何がありますか？

T : 教科書、ノート【ファイル】、資料集、地図帳、ワーク、タブレット、筆記用具（色鉛筆やペンなど）！
歴史、地理、公民の科目があるから指示で持ってきてね！！

S : 家ではどんなことを勉強したらいいの？

T : 家での勉強で気を付けてほしいことは3つあります。

- ① 授業で学習したことを、その日のうちに復習しよう。
- ② 復習は授業をふり返りながら、習った範囲のワークや自主学習ノートに整理してみよう。
- ③ 教科書のグラフや資料、地図などを加えてまとめたり、重要語句は覚えるまで繰り返し練習しよう。
- ④ タブレットに入っているキュビナなどに取り組もう

※毎日の積み重ねが大切です！



【信長様の願い】 こんな生徒になってほしい！

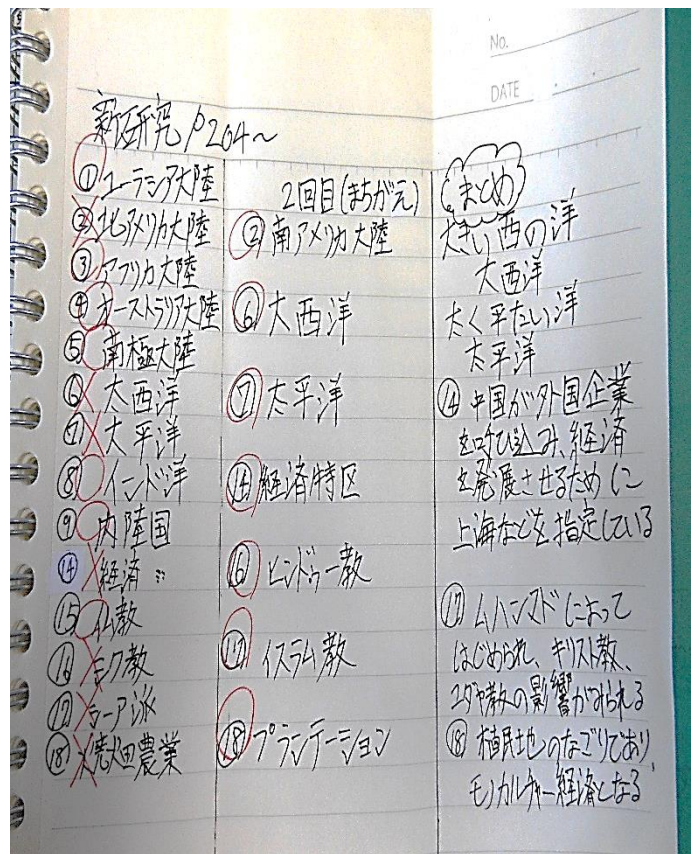
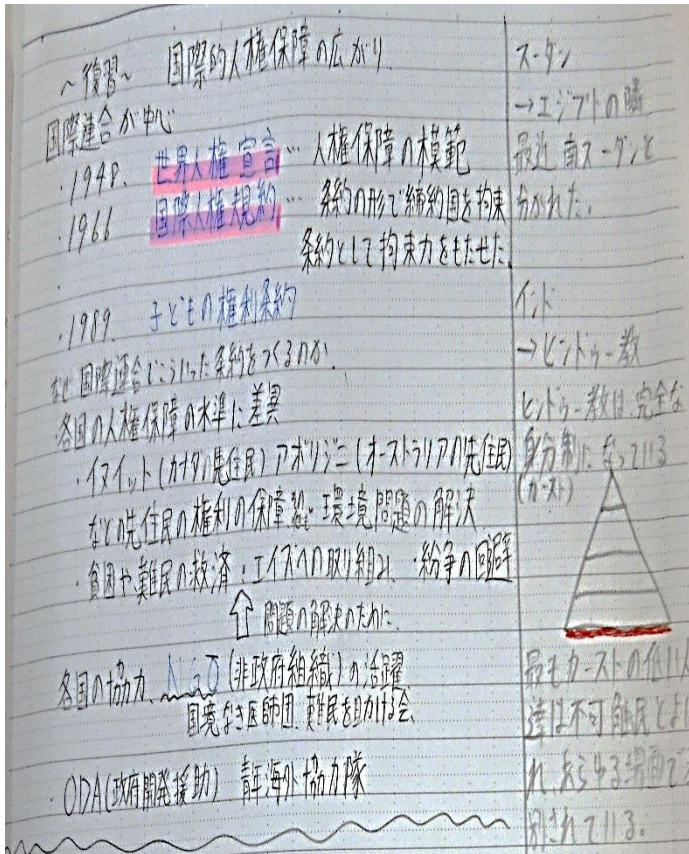
- 1 : 先生や仲間の話を真剣に聞く生徒
- 2 : 積極的に自分の考えを表現する生徒
- 3 : 日本や世界の動きに関心を持つ生徒
- 4 : 二分前学習に取り組み、欠かさず復習する生徒



評価【成績のつけ方】について

「主体的に取り組む態度」「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」の3つの観点で評価します。授業の取り組み状況や学習内容の理解の程度を、テストやレポート、授業の受け方、プリントの記入・提出物等をもとに評価します。

<自主学習ノートの使い方>



ノートの左半分に授業のプリントをまとめ直し、右半分に復習や授業と関連する語句を書き込んでいく点が大変素晴らしいです。語句もしっかり覚えて、さらにそれらをつなげていくことが大切です。

ノートを3等分して、1つ目が問題を解く、2つ目が間違え直し、3つ目がまとめとして間違えた問題の解説を書いていて効率がいいです。振り返ったときにわかりやすくノートを使っているのがいいですね！

先輩の声

	<2分前学習の仕方> 2分前学習は、前時の範囲のワークを解くなど復習の時間に使っています。そして、予習もできれば教科書を読むなどしています。		<自主学習ノート> ノートを3つに分けて問題を解くと、無駄がでずに効率的です。間違ったところがわかるように丸付けもしています。
	<授業を受ける姿勢> 授業の中で見つけた疑問を自分で調べるようにしています。ただ聞いているだけよりも記憶に残ります。		<歴史の学習法> 物事が起こった年、時代、場所、人物などを一緒に覚えるとわかりやすいです。
	<地理の学習法> 気候の特徴や特産物、工業地帯などは地図と照らし合わせて覚えるようにしています。		<地理の学習法> 語句だけではなく、グラフなどの読み取りも大切なので、しっかり数値も覚えるようにしています。